

2022年11月14日にお知らせした建築学科の「出願資格2」について、記載内容に誤りがございました。つきましては、下記のとおり訂正いたします。

(訂正前) 理科 物理基礎・物理・化学基礎・化学のうち3科目

(訂正後) 理科 物理基礎・物理・化学基礎・化学のうち2科目

2022年11月14日  
2023年3月20日訂正  
明治大学理工学部

## アドミッションズ・オフィス（AO）入学試験における 出願資格等の変更について

このことについて、新・学習指導要領適用等に伴い2025年度アドミッションズ・オフィス（AO）入学試験において、以下のとおり、変更します。

なお、本予告は現時点のものであり、予告内容について追加・変更等が生じた場合には、速やかに公表します。また、出願に際しては、必ず当該年度の募集要項により最終確認を行ってください。

### 記

#### 1. 選考方法

次のとおり、選考方法を変更します。

電気電子生命学科	<u>変更あり</u>
機械情報工学科	変更なし
建築学科	変更なし
応用化学科	<u>変更あり</u>

変更内容の詳細は別紙を参照してください。

#### 2. 出願資格

次のとおり、学科ごとに定める（出願資格2）を変更します。

電気電子生命学科	変更なし
機械情報工学科	<u>変更あり</u>
建築学科	<u>変更あり</u>
応用化学科	<u>変更あり</u>

変更内容の詳細は別紙を参照してください。

以上

	現行（2023年度募集要項）	2025年度（予定）
電気電子生命学科	<p><b>(3) 選考方法</b></p> <p>出願書類及び学力考査、並びに、口頭試問の結果を総合的に判断して合否を決定します。</p> <p>学力考査では、入学後に必要とされる数学（※）および英語に関する基礎学力の確認を行います。電気電子生命学科のカリキュラムでは、高校で学ぶ数学の中で微分・積分、数列・ベクトル、複素数、三角関数などの理解が求められます。</p> <p>口頭試問では、電気電子生命学科のアドミッション・ポリシーにいかに関係しているかという点に重点をおいて行われます。自己アピールの際には、具体的な事例などを交えて、客観的に自分の長所、短所を述べることを望まれます。</p> <p>(※) 数学の学力考査の出題範囲については、以下のとおりです。</p> <p><u>平成 20・21 年改訂高等学校学習指導要領教育課程の「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列・ベクトル）」の範囲から出題します。</u></p>	<p><b>(3) 選考方法</b></p> <p>出願書類及び学力考査、並びに、口頭試問の結果を総合的に判断して合否を決定します。</p> <p>学力考査では、入学後に必要とされる数学（※）および英語に関する基礎学力の確認を行います。電気電子生命学科のカリキュラムでは、高校で学ぶ数学の中で微分・積分、数列・ベクトル、複素数、三角関数などの理解が求められます。</p> <p>口頭試問では、電気電子生命学科のアドミッション・ポリシーにいかに関係しているかという点に重点をおいて行われます。自己アピールの際には、具体的な事例などを交えて、客観的に自分の長所、短所を述べることを望まれます。</p> <p>(※) 数学の学力考査の出題範囲については、以下のとおりです。</p> <p><u>平成 30 年改訂高等学校学習指導要領教育課程の「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）」の範囲から出題します。なお、2025年度入学試験において、旧教育課程（平成 20・21 年改訂高等学校学習指導要領教育課程）履修者に配慮して出題します。</u></p>

	現行 (2023 年度募集要項)	2025 年度 (予定)
機械情報工学科	<p><b>(2) 出願資格 2</b> 以下の条件を満たす者。</p> <p>高等学校第 3 学年 1 学期または前期までの数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者。なお、数学・理科・英語の履修<u>条件科目</u>・<u>単位数</u>は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 <u>16 単位以上</u></p> <p>理科 物理基礎・物理・化学基礎・化学のうち 3 科目又はこれらに相当する科目<sup>(注)</sup>を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p><u>※出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修した数学・理科・英語 3 教科の学習成績の状況が 3.8 以上であること。</u></p> <p>※出願資格 1 に該当 (3 ページ「3 出願資格」参照) し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び<u>単位数</u>の条件を免除する。</p>	<p><b>(2) 出願資格 2</b> 以下の条件を満たす者。</p> <p>高等学校第 3 学年 1 学期または前期<sup>(注 1)</sup>までの数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者<sup>(注 2)</sup>。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 <u>「数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B・数学 C」の全科目又はこれらに相当する科目<sup>(注 3)</sup>を履修していること。旧教育課程履修者は、「数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B」の全科目又はこれらに相当する科目<sup>(注 3)</sup>を履修していること。</u></p> <p>理科 <u>「物理基礎・物理・化学基礎・化学」のうち 3 科目又はこれらに相当する科目<sup>(注 3)</sup>を履修していること。</u></p> <p>英語 履修していること。</p> <p><u>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修した数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上であること<sup>(注 2)</sup>。</u></p> <p><u>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</u></p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当 (3 ページ「3 出願資格」参照) し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び<u>履修科目</u>の条件を免除する。</p>

	現行 (2023 年度募集要項)	2025 年度 (予定)
建築学科	<p><b>(2) 出願資格 2</b> 以下の①～③のいずれかを満たす者。</p> <p>① 高等学校第 3 学年 1 学期または前期までの数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者。なお、数学・理科・英語の履修<u>条件</u>科目・<u>単位数</u>は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 <u>16 単位以上</u></p> <p>理科 物理基礎・物理・化学基礎・化学のうち <u>2</u> 科目又はこれらに相当する科目<sup>(注)</sup>を履修していること。</p> <p>英語 履修していること。</p> <p>(注) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p><u>※出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修した数学・理科・英語 3 教科の学習成績の状況が 3.8 以上であること。</u></p> <p>※出願資格 1 に該当 (3 ページ「3 出願資格」参照) し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び<u>単位数</u>の条件を免除する。</p> <p>(以下、省略)</p>	<p><b>(2) 出願資格 2</b> 以下の①～③のいずれかを満たす者。</p> <p>① 高等学校第 3 学年 1 学期または前期<sup>(注1)</sup>までの数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上の者<sup>(注2)</sup>。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下 の条件を満たすこと。</p> <p>数学 <u>「数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B・数学 C」の全科目又はこれらに相当する科目<sup>(注3)</sup>を履修していること。旧教育課程履修者は、「数学 I・数学 II・数学 III・数学 A・数学 B」の全科目又はこれらに相当する科目<sup>(注3)</sup>を履修していること。</u></p> <p>理科 <u>「物理基礎・物理・化学基礎・化学」のうち 2 科目又はこれらに相当する科目<sup>(注3)</sup>を履修していること。</u></p> <p>英語 履修していること。</p> <p><u>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修した数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 3.8 以上であること<sup>(注 2)</sup>。</u></p> <p><u>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</u></p> <p>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</p> <p>※出願資格 1 に該当 (3 ページ「3 出願資格」参照) し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び<u>履修科目</u>の条件を免除する。</p> <p>(以下、省略)</p>

	現行 (2023 年度募集要項)	2025 年度 (予定)
応用化学科	<p><b>(2) 出願資格 2</b>  <u>当学科における出願資格 2 はありません。</u></p> <p><b>(3) 選考方法</b>  出願書類及び<u>筆記試験</u>、口頭試問の結果を総合的に判断して可否を決定します。  <u>筆記試験では、化学に関する基礎学力の確認を行います。なお、「自ら考えて行動できる学生」を求めていることから、「思考力」を問う試験を「記述式」で行います。</u></p> <p><u>(※) 化学に関する基礎学力の確認について、出題範囲は以下のとおりです。</u>  <u>平成 20・21 年改訂高等学校学習指導要領教育課程の「化学基礎・化学」の範囲から出題します。</u></p>	<p><b>(2) 出願資格 2</b>  <u>以下の条件を満たす者。</u></p> <p><u>高等学校第 3 学年 1 学期または前期<sup>(注 1)</sup>までの数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 4.0 以上の者<sup>(注 2)</sup>。なお、数学・理科・英語の履修科目は、第 3 学年修了時まで以下の条件を満たすこと。</u></p> <p><u>数学 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」の全科目又はこれらに相当する科目<sup>(注 3)</sup>を履修していること。旧教育課程履修者は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の全科目又はこれらに相当する科目<sup>(注 3)</sup>を履修していること。</u></p> <p><u>理科 「化学基礎・化学」の 2 科目又はこれらに相当する科目<sup>(注 3)</sup>を履修していること。</u></p> <p><u>英語 履修していること。</u></p> <p><u>(注 1) 出願期限に第 3 学年前期までの記載が間に合わない場合は、第 2 学年末までに履修した数学・理科・英語 3 教科の全履修科目の学習成績の状況が 4.0 以上であること<sup>(注 2)</sup>。</u></p> <p><u>(注 2) (数学・理科・英語の各科目の評定合計) ÷ (数学・理科・英語の科目数) により算出する。</u></p> <p><u>(注 3) 出願条件として必要な科目が高等学校等の教育課程にない者は、これらに相当する科目であることがわかるように調査書に記載すること。</u></p> <p><u>※出願資格 1 に該当(3 ページ「3 出願資格」参照)し、学習成績の状況の算出が不可能な者は、出願資格 2 における学習成績の状況及び履修科目の条件を免除する。</u></p> <p><b>(3) 選考方法</b>  出願書類及び口頭試問の結果を総合的に判断して可否を決定します。  <u>口頭試問では、出願書類の記載内容のほか、化学(「化学基礎・化学」)に関する基礎学力および思考力、問題解決力を確認します。</u></p>